

株式会社クレディセゾン(8253) 2018年度 第1四半期決算発表

当第1四半期は、「クレジットサービス事業」において、個人消費および法人マーケットにおける各種決済領域のキャッシュレス化促進により、ショッピング取扱高およびショッピングリボ残高が増加しました。さらに、「ファイナンス事業」において、住宅購入時の資金ニーズに対応した「フラット35」や「セゾンの資産形成ローン」等の生活創造金融サービスを通じて良質な資産の積み上げに取り組み、残高が順調に拡大しました。

これらの結果、当第1四半期の連結業績は、「クレジットサービス事業」、「ファイナンス事業」が全体を牽引し、営業収益は748億円（前期比3.8%増）となりましたが、2017年11月より稼働している新システムの減価償却費負担が増加した影響などにより、営業費用が増加し、営業利益は113億円（同13.4%減）となりました。経常利益は、前年同期において持分法適用関連会社が保有する投資有価証券の一部売却益計上の反動影響により148億円（同28.6%減）、純利益は、前年同期において当社が保有する投資有価証券の売却益計上の反動影響により112億円（同48.2%減）となりました。

1. 主な事業トピックス

(1) クレジットサービス事業

- ① プレミアムカードの「セゾン・アメリカン・エクスプレス®・カード」において特に高稼動・高単価が見込まれるプラチナカード・ゴールドカードの会員募集強化により、カード稼動会員数は前期末より3万人増加し、1,501万人となりました。また、カード利用活性プロモーションや公共料金などのカード払いの促進、スマホ決済サービスの登録・利用施策等を強化した結果、ショッピング取扱高は1兆1,652億円（前期比1.3%増）、ショッピングリボ残高は4,153億円（前期末比0.3%増）となりました。
- ② 経費精算ソリューションを提供する企業等と提携し、当社法人向けカードと組み合わせることで、企業の経費精算業務の大幅な省力化や個人事業主の事業費決済ニーズに対応するビジネスカードの発行を推進するなど、企業における事業費決済のキャッシュレス化を促進し、法人向けカードの取扱高は前期比14%伸長しました。
- ③ ネットビジネスの基盤となるネット会員やスマートフォン向けアプリ会員の拡大に努め、ネット会員は1,520万人（前期末比1.3%増）となりました。また、ネット会員基盤や会員データを活用した広告・マーケティング事業では、セゾンポイントモール等のオウンドメディアを活用した広告販売やインターネット行動ログ分析サービス「eMark+（イーマークプラス）」等のマーケティングソリューションが堅調に拡大しました。
- ④ 永久不滅ポイントで投資を疑似体験できる「ポイント運用サービス」の利用者は16万人に拡大しており、運用金額は10億円を突破しました。

<アジア圏内でのリテール金融ビジネスの推進>

- ① ベトナムにおけるHD BANKとの合弁事業会社「HD SAISON Finance Company Ltd.」では、二輪車・家電向けローンを中心に順調に取扱高を拡大するとともに、クレジットカード事業の新規立ち上げに向けた本格的な準備を進めています。
- ② 2018年3月に東南アジア配車サービス最大手Grab Inc.（現Grab Holdings Inc.）と資本業務提携のうえ設立した「Grab Financial Services Asia Inc.」では、東南アジア各国におけるスマートフォンを活用したデジタルレンディング事業の開始に向け準備を進めています。

(2)リース事業

事業者の設備投資計画に合わせ、審査ノウハウと与信スピードを強みに、OA 通信機器や厨房機器などを中心に既存主力提携販売店との共同キャンペーン実施や新規重点販売店への営業強化に取り組んだ結果、取扱高は288億円（前期比0.1%減）となりました。

(3)ファイナンス事業

- ① 信用保証事業では、事業資金にも対応した証書貸付型フリーローン保証商品を通じて、地方銀行や信用金庫など地域金融機関とのきめ細かな連携体制の構築に努めた結果、提携先数は403先（前期末差2先減）、保証残高は3,402億円（前期末比0.7%減）となりました。
- ② 「フラット 35」は、「セゾンのホームアシストローン」（住宅購入時の諸費用ローン）を含めた住宅ローンパッケージとして、住宅購入時のサポートを推進し、実行金額524億円（前期比29.8%増）、住宅金融支援機構への債権譲渡済み残高は6,331億円（前期末比6.7%増）となりました。
- ③ 「セゾンの資産形成ローン」（投資用マンション購入ローン）は、有力な提携先との連携強化により、実行金額519億円（前期比108.8%増）、貸出残高は3,888億円（前期末比13.8%増）となりました。
- ④ 「セゾンの家賃保証 Rent Quick」は、提携先拡大により営業強化に努めており、賃貸から購入までをカバーする生活創造金融サービスの拡充に取り組んでいます。

以上

◆2018年度 第1四半期 単体業績

(1)新規カード開拓枚数	:	60万枚	(前期比18.5%減)
(2)新規カード発行枚数	:	51万枚	(前期比17.4%減)
(3)カード総会員数	:	2,686万人	(前期末からの純減数9万人)
(内ネット会員数)	:	(1,520万人)	(前期末からの純増数19万人)
(4)稼働会員数	:	1,501万人	(前期末からの純増数3万人)
(5)カードショッピング取扱高	:	1兆1,652億円	(前期比1.3%増)
(6)カードショッピングリボ残高	:	4,153億円	(前期末比0.3%増)
(7)カードキャッシング取扱高	:	635億円	(前期比0.6%増)
(8)カードキャッシング残高	:	2,190億円	(前期末比0.9%増)
(9)営業収益	:	639億円	(前期比4.3%増)
(10)経常利益	:	118億円	(前期比6.8%減)
(11)純利益	:	87億円	(前期比41.5%減)